

## <11月の予定>

◎稽古時間: 木曜日・・・17:00～19:00  
土曜日・・・15:00～17:00

- 1日(木) お父さん・お母さんの剣道体験稽古会
- 3日(土・祝) 祝日(文化の日)のためお休み※全日本剣道選手権大会(日本武道館)
- 4日(日) 埼玉県剣道大会(小学生の部 県立武道館)
- 17日(土) 15:15～ 保護者会(駒場体育館 2F会議室)
- 23日(金・祝) 鳩ヶ谷秋季剣道大会(川口市立八幡木中学校 体育館)

## <12月の予定>

◎稽古時間: 木曜日・・・17:00～19:00  
土曜日・・・15:00～17:00

- 9日(日) 片山剣友会招待親善大会(新座市民体育館)
- 15日(土) 一級審査・合同稽古会(大宮武道館)
- 22日(土) 13:00～17:00 クリスマス会(駒場体育館 剣道場)
- 27日(木) 稽古納め
- 23日(日) 埼玉大学 寒稽古 初日
- 30日(日) 埼玉大学 寒稽古 前半終了

## <1月の予定>

◎稽古時間: 木曜日・・・17:00～19:00  
土曜日・・・15:00～17:00

- 5日(土) 稽古始め・鏡開き
- 17日(木) 駒場体育館が使用できないため未定
- 5日(土) 埼玉大学 寒稽古 後半開始
- 17日(木) 埼玉大学 寒稽古 千秋楽
- 未定 鳳翔剣大会(埼玉大学 体育館)

※寒稽古打ち上げパーティーについて※

2月2日(土) 19時から21時 ワシントンホテル2F ファーマーズガーデン

こまけんだよりは公式サイトでもご覧いただけます。  
是非カラーでもお楽しみください♪

[http://www.geocities.jp/Komaba\\_Ken\\_hp/index.html](http://www.geocities.jp/Komaba_Ken_hp/index.html)

# 本荘先生からのお言葉



10月末から11月初旬にかけて、気持ちの良い秋の空を感じる気候となっています。稽古するには最高の季節です。よく「〇〇の秋」と言われますが、どれかに偏らず、よく食べよく運動して、読書をして勉強もがんばる、そんな実り多き秋にしていきたいと思います。

さて、10月から全員一緒での稽古となりました。昨年より1か月早い合同稽古としましたが、特に今までとの違いが気にならないということは初級者組がしっかり稽古できているのだと思います。10月27日(土)に月例試合があり、赤たすき組も入っての団体戦を行いました。皆上手でした。初試合にもかかわらず所作においても過度な指導が必要でなく、きちんとできていました。試合後の礼式で「ダイヤモンドの原石を見ているようで頼もしかった。」とコメントしましたが、本当にそう感じこれからしっかり磨いていきたいと思った次第です。(稽古後、その日唯一大人で試合に出た人から「私も原石ですか?」というご質問をいただきました。「もちろん…」と即答しました。)今月も、子どもも大人も皆でしっかり稽古していきたいと思います。

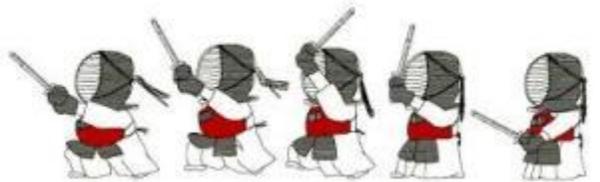
毎年、11月3日文化の日は剣道日本一を決める「全日本剣道選手権大会」が日本武道館で行われます。私はテレビでの観戦でしたが、今年は面白かったと感じました。上位に役者が揃ったからか、準決勝、決勝は見応えがありました。38歳内村選手の準決勝、最後の大逆転劇は「攻め」続けることによる相手への圧力を見せてくれたような気がしました。その内村選手に西村選手が決勝戦開始43秒でコテ二本連取、びっくりしました。直前にNHKで西村選手の特集番組を見ていたので興味が継続したことも面白かった要因だったかもしれません。

人に感化されるというのも悪いことではありません。4日の埼玉県剣道大会小学生の部に出場した俵君、今村さんも気合いの入った試合ができたと思います。私も、翌日の錬成部稽古で「よし、最初にお願いする相手に43秒以内でコテ二本連取する」と目標を決め臨みましたが、お願いされたのが須山さんで果敢に挑むもコテ当たらず、終わってみれば内村選手側になっていました。

中学生も錬成部稽古に参加していました。8、9日の新人戦県大会、がんばってきてください。楽しみにしています。

朝晩少し寒さを感じるようになると「埼玉大学剣道部寒稽古」について気になります。ホームページによると、12月23日から30日まで年内8日間、1月5日から17日まで新年13日間、計21日間実施だそうです。今年の世界選手権がありました(3年に1回)ので、21日間の年であることはわかってはいたのです。しかし、「誰か間違えて15日間としてくれてないかなあ」と期待していましたがダメなようです。参加したことがある人はわかっているでしょうが、朝5時に集まって走って四股踏んで激しく稽古する、普通ではありません。けして無理することなく関わるようにしてください。ただ、普通でないがゆえに感じられるもの、得られるものがあるのかもしれない。駒剣も12月と1月の木曜日、土曜日の稽古を寒稽古とします。こちらをしっかりと行い、余力のある人はトライしてみてください。

今月23日は「鳩ヶ谷秋季剣道大会」に、来月9日は「片山剣友会招待親善試合」に出場します。日頃稽古している腕試しだと思い、伸び伸びと試合をしてほしいと思います。西村選手が優勝インタビューで言っていました。「一度目の二連覇がかかった大会ではプレッシャーから逃げようとして押しつぶされた。今回はプレッシャーを受け入れて楽しむようにした。それで二連覇ができた。」と。簡単なことではありませんが、我々はチャンピオンでも何でもありません。失うものはないので試合を、剣道を楽しんでいきましょう。



# 新ジャイアンのはなうた♪



よっ！ みんな、元気か？

剣道するのに、良い季節になったな。この時期は、夏の暑さに負けずに稽古した成果が出てくるぞ。成果が出ると、稽古が楽しくなるぞ。張り切って稽古しようぜっ！

この前の月例試合では、赤タスキ組が初めての試合だったな。初めて試合してみて、どうだったかな？ちゃんと礼、そんきよ、構えが出来たかな？気合いはちゃんと出せたかな？

おそらく、何が何だか分からなかったんじゃないかな。でも、最初はできなくて当たり前だから、そんなに気にしないでいいぞ。ただし、周りのタスキ組や先輩たちを良く見ること、そこから何かをつかむことだぞ。試合場に入るとき、出るときはどうすればいいのか、ちゃんと礼ができていないか、そんきよはどうか、声は出ているか。声って、本人は出しているつもりでも、なかなか回りの人には聞こえないんだよな。だから、これ以上出せないってくらい声をはりあげるのでもちよいと良いんだ。他にも気づくことはいっぱいあるよな。それが大切だぞ。

他の人の剣道を見て、「気づく」ことが大切なのは、先輩たちも同じだぞ。タスキ組の人たちだって参考になるよな。「あそこができていないな。どうすれば上手くいくかな。」「〇〇は上手だな。こうすればもっと良くなるな。」「あんなことができるんだ。自分より上手かも。」なんて見ていくこと、そのことを自分の剣道に生かすことができるよな。もちろん、同学年や先輩の剣道を見ることは、もっと気づくことが多いはずだよな。良いところだけでなく、悪いところに気づいて、自分の剣道に生かすことが重要だな。

先生方から、「〇〇に注意してうちなさい。」とか、「〇〇はこのようにしなさい。」なんてご指導いただくことがあると思うけど、それだけじゃ、強くないよな。先生にご指導いただいたことをやってみる、努力することはもちろんだけど、他の人を見て気づいたことをやってみることも重要なんだ。そうやって、少しずつ、上達していくんだ。

ジャイアンもいろんな先生の剣道を見て、気づいたことを色々やってみるんだけど、なかなかうまくいかないな。それでも、1年に1個くらいは、改善点が身についているような気がするな。みんなは、ジャイアント違って、体は柔らかいし、のみ込みも早いと思うので、短い期間でたくさん気づいて、たくさん上手になることができると思うぞ。そして、一つ上達すると、稽古が楽しくなって、もっと工夫するだろ。そうすると、また上達するよな。そうすると、またまた、剣道が楽しくなるぞ。

最後に、ジャイアンの楽しかった思い出をひとつ。昔、剣道を始めたばかりの中一の頃、土曜日の稽古後、5人しかいない部員みんなで、スリッパ剣道(右手に片方のスリッパをもって、座って相対して、相手の小手、面、胴を打つ。)をやったことをたまに思い出します。先輩も入っていましたが、勝ったり負けたり。時間の経つのも忘れ、楽しかったなあ。でも、対戦が最高潮に達した時、鬼よりコワイ顧問の先生が、「お前ら！何やってんだ！」

その後、どうなったかは、ご想像にお任せします。

じゃあ、またな！

# 太郎の百錬自得



第 56 回

11月3日は全日本剣道選手権大会ですね。今年は武道館に行ってこようと思っています。私の大学の後輩2人が出場します。しかも1年違いの主将对決です。一回戦なので、さっそくどちらかが勝つことになるのは寂しい一方、試合を見るのが楽しみです。今後、駒剣士たちも、鳩ヶ谷大会、そして、新たに片山剣友会の招待試合もあるようですね。活躍、期待しています。そうそう、そういえば、今年の埼玉大学寒稽古は3年に一度の21日間だとか。21日間の皆勤は大変ですけどね、誰か達成してくれると期待しています。って、期待だけですかね笑

ところで、私は10月中旬から風邪をひいてしまい、稽古できない日が続きました。喉と鼻がやられて、大変でした。寒くなってきましたから、ちょっとした不摂生が体調に響きやすいですよ。みなも体調壊さないように、しっかり食べて寝てくださいね。大人でも8時間寝るといって話もあります。子どもはもっと寝ていいですよ。私は、アマゾンプライムのウォーキング・デッドの見過ぎ…。寝不足から体調がおかしくなりましたから、睡眠大事です。完全な自業自得です。稽古再開すると、やっぱり楽しいです。稽古できる環境があって、稽古できるってのは、素晴らしいことです。そう思えるまではまだ時間かかりますかね？

さて、最近の駒剣で試合を見て感じたことです。いつも同じことを繰り返している人が多いですよ。構えて、すぐメンに行く、相手を待っていて何か返そうとする、それ自体がいけないことではないですが、いつもそうだと、どうなのでしょう。少し頭を使ってみましょう、って言いたいです。

たとえば、メン打って決まらなかったら、次は違う技出してみようって考えたらどうかな？メンでダメなら、コテかドウ。コテでダメならメン、って感じです。

それから、仕掛けてダメなら、相手に打たせる。相手に打たせようと思って来なかったら、自分から仕掛ける、って感じもあります。

こういうのが駆け引き、です。

次はコテ来るかもって思わせたら、メンとか。表からくると思わせて、裏とか。打つと思わせて打たない、打たないと思わせて打つ。こういうやりとりがあれば、相手が迷い、疑いますよね。

今いった感じで技を出すには、足さばきができていることはもちろん、目がよくないといけません。目っていても単なる視力じゃなくて、相手を見極める目です。

一眼二足三胆四力、という言葉があります。

特に目と足が大事なんです。

それと、今年の初心者組は、成長著しくて、びっくりしてます。

打ち込みの元立ちをしてみると、よくわかります。勢いがあります。楽しみです。

さて、これが配布される頃には、今年の剣道日本一が決まっているでしょう。11月は試合の区切り、みんな春に向けて仕切り直しになります。誰が活躍するかな～。

以上

# 剣道体験稽古会

平成30年11月1日(木)  
駒場体育館

毎年恒例となっている剣道体験稽古会。今年もお父さんお母さんが参加し一緒に稽古を行いました。初心者組と体験者の方は、面、小手-面、胴の往復をし判定しました。

## 【剣道体験稽古会对戦表】

	先鋒	次鋒	十六将	十五将
こまチーム	花家(母)	花家(母)	俵(母)	森岡(小4)
	判		判	判
うまチーム		判		
	岩田(母)	張(母)	秋本(母)	廣江(小2)

十四将	十三将	十二将	十一将	十将
柳(小6)	並木(小2)	山崎(小3)	品田(小3)	小澤(小3)
判			Ⓛ	Ⓛ
	判	判		
宇野(小5)	宮島(小2)	廣江(小4)	岩田(小3)	矢嶋(小3)

九将	八将	七将	六将	五将
柴田(小3)	内田(小6)	花家(小6)	俵(小4)	加藤(小4)
				X
Ⓛ	Ⓛ ㄨ	ㄨ ㄨ	Ⓛ	
上岡(小4)	橋本(小6)	飯田(小5)	秋本(小4)	張(小5)

四将	三将	副将	大将	勝数
竹中(小5)	岸波(小6)	加藤(小4)	俵(小6)	8
ㄨ ㄨ	X	X	Ⓛ	
	Ⓛ			
張(小5)	飯田(小5)	宮島(小4)	上岡(小6)	7

## お父さん・お母さんの剣道体験稽古会参加者の感想

11/1の体験稽古会に参加して下さった方からご感想をいただきました。

今年参加できなかった方も、ぜひ来年ご参加くださいね！

- 俵さん (母) 体験稽古会に参加させていただき ありがとうございます。  
今まで何年も子供達の稽古を見てきましたが、今回初めて自分が体験してみて、剣道の難しさを改めて実感しました。素振りをするだけでも手の動きや足さばきなど沢山のことを意識しなくてはいけなくて、自分が思っていたよりも全然動けなかったです。  
普段何気なく見ていた子供達の動きでしたが、きちんと基本を身につけてやっているんだと感じました。今回 防具をつけて息子と対面して剣を交えたことが自分の中で一番感慨深い時間でした。向かい合った時の息子はいつもより大きく頼もしく見えました。  
ご指導して下さった先生方、準備をして下さった錬成部の方々、後援部の方々、貴重な体験をさせていただき本当にありがとうございました。
- 花家さん (母) 体験稽古会に参加させていただきました。  
尾島先生にお借りした真っ白な稽古着に身を包み、実際お稽古が始まると、なんと頭の中まで真っ白に。足は思うように動かないし、一つ覚えると一つ忘れる散々な私に古澤先生は最後まで優しく教えてくださいました。普段、子ども達は比喩ものにならないくらい激しいお稽古を頑張っているんだと思うと頭が下がりました。最後に息子に「どうだった？」と聞くと「わからない」とそっけない返事でしたが、きっと親子で一緒にお稽古できて嬉しかったはず・・・と前向きに捉えて醜態を晒した後も清々しく帰ることができました。貴重な体験をありがとうございました。
- 岩田さん (母) 今回、お父さんお母さんの剣道体験稽古会に参加させていただきありがとうございます。  
参加してみて、「言うは易し行は難し」という言葉が一番に浮かびました。子供の稽古を見ていてもどかしく思うことがありましたが、子供は、頑張っているって事と、子供が良く言う「剣道は楽しい！」の意味が少し分かりました。丁寧にご指導をしていただいた先生方、いろいろ準備、ご協力いただいた保護者のみなさま、応援してくれた小学生剣士のみなさん、大変お世話になりました。とてもいい経験になりました。
- 秋本さん (母) この度は、稽古会に参加させて頂きありがとうございます。  
「体験したら、子供に厳しいこと言えなくなるよ～」と聞いていた通り！身に着けた防具の拘束感と耳の聞こえにくさ。頭では理解できるのに思うように手足を動かさず…子どもたちの器用な剣さばきを見て諦めの気持ちが芽生え始めた時、すかさず付きっきりで優しく教えて頂き、最後まで安心して行くことができました。みなさまの温かい眼差しの中恥ずかしさを忘れ、夢中で声を出し竹刀を振っていました。あっという間の2時間、息子に打たれた面の痛みは母への愛情の深さだと信じ(!?) 清々しい疲労感と充実感で帰宅いたしました。  
体験前は、「無様な恰好を見せるだろうから卒業の年に開き直って体験しようか？いやいや、1歳でも若いうちにやらないと身体がもたないかな？」…とグダグダ迷いました。体験を終えた今は、「参加して良かった！未経験の方は是非次回に！」と思っております。  
お稽古開始からぴったり24時間後に筋肉痛が始まり改めて体験を思い返した時、初心の日から月日をかけ鍛錬を続けている剣士のみなさんと、(着装から全て仕立てて頂き、私自身は一切の苦労なく)同じ場に立ったことに恐縮の気持ちになりました。同時に、がんばっている駒剣士たちの保護者であることを誇らしく思いました。  
ご指導頂きました先生方、錬成部のみなさま、お世話頂いた保護者のみなさま、小学生剣士のみなさん、本当に本当にありがとうございました。

張さん  
(母)

ドキドキしながら、剣道体験を参加しました。とてもとても感動しました。先生たちと先輩たちが一歩一歩丁寧に教えていただき、びっくり。さらにびっくりしたのは、すぐに戦場に立ちすること、自分は大丈夫か、頭が真っ白になって、やっと無事に戦場からかえりまして、満足感が超いっぱいでした。最後に親子対戦、真剣に子供の成長を体験させ、そのとき、親子だけではなく、戦友になり、私もグループの一員になり、団体の勝負にがんばろ、という気分が出て、自信満々になりました。先生たちと練習する時、剣道の入門の部分を楽しく指導して頂きました。楽しいゲームのようなトレーニングであるのに回数を重ねるごとに剣道に近づいているような気がして「私は、剣道ができる」というように思えるようになったことが嬉しいです。今回参加させていただいて、わたしは剣道が好きになりました。剣道が少しでもできるようになったことは、自分の中で自慢になりました。新しいことに取り組むには、子どものような気持ちで取り組めるような素直さがないと出来ないということも分かりました。今後、どんなチャレンジをする時も剣道での学びを生かしていきたいです。ありがとうございました。

### 石井のetc日記

